

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-175	高等学校	芸術	書道 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
17 教出	書 I 307	新編 書道 I		

1. 編修の趣旨及び留意点

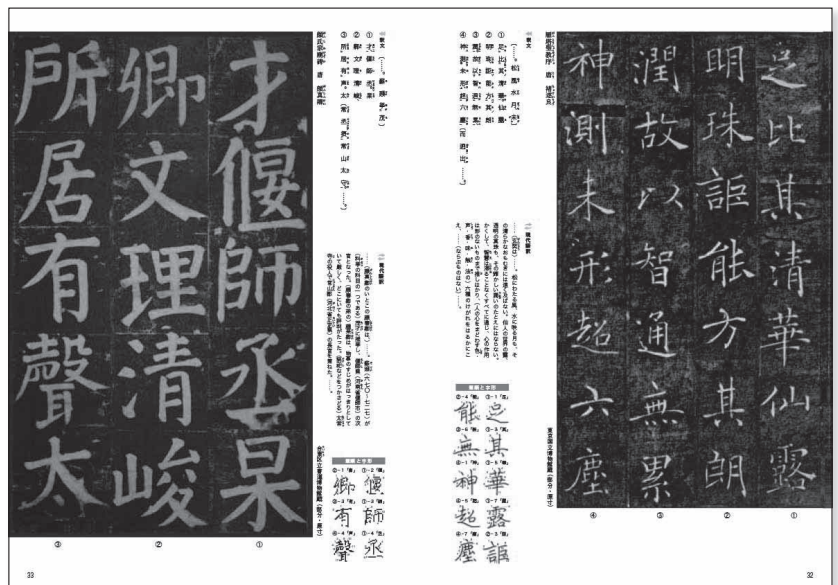
本書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条の第1～第5号）」を、書道の学習活動をとおして実現できるように編修しました。書道の幅広い活動をとおして、芸術文化について幅広い知識や教養を身につけるとともに、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばしながら生徒一人一人の豊かな情操や創造性を培うことを目指すよう配慮しました。また、教材や学習内容の設定において、自他の敬愛と協力を重んずる態度や生命を尊び、自然を大切にすること、平和に寄与する態度を養うこと、ならびに伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるよう配慮しました。

2. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法第二条に示す教育の目標を達成するために、各分野の構成と内容、教材の選定について、以下のような方針で編修しました。

① 意欲的、主体的に学習できる紙面構成

基本紙面には、古典教材の釈文、現代語訳、筆順と字形などを掲載し、生徒自らが進んで学習できるようにしました。また、学習の観点を示すことによって、生徒が自ら考え学習ができるように配慮しました。



▲p.32-33 重厚と軽快

作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。

漢字の書の制作

1 語句を決める

2 どんな感じの作品にするか、ねらいを決める

3 構想を練り草稿を作る

4 草稿に基づき練習し、推敲する

5 作品にまとめる

6 作品の鑑賞

手帳に促し練習しよう。

「天高気清」

「清清清清」

「天高気清」

78

▲p.78-79 漢字の書の制作

② 幅広い知識と教養を身につけられる教材群

古典教材の歴史的背景や筆者の伝記などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。

初唐の三大家

褚遂良

虞世南

欧阳询

79

▲p.28-29 初唐の三大家

唐の太宗と蘭亭序

80

▲p.46-47 唐の太宗と蘭亭序

書体の変遷や我が国の文字の歴史など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。

書体の変遷

81

▲p.16-17 書体の変遷

仮名の成立と発達

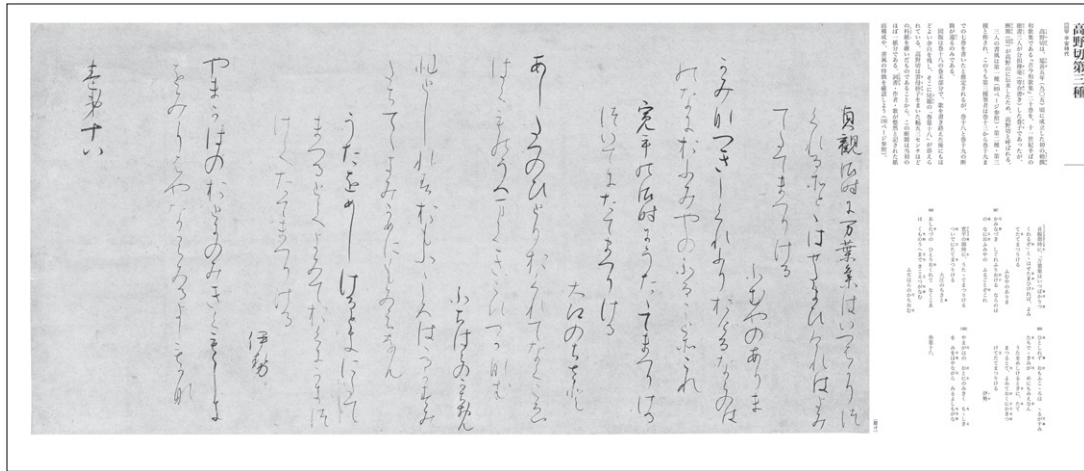
仮名の種類

82

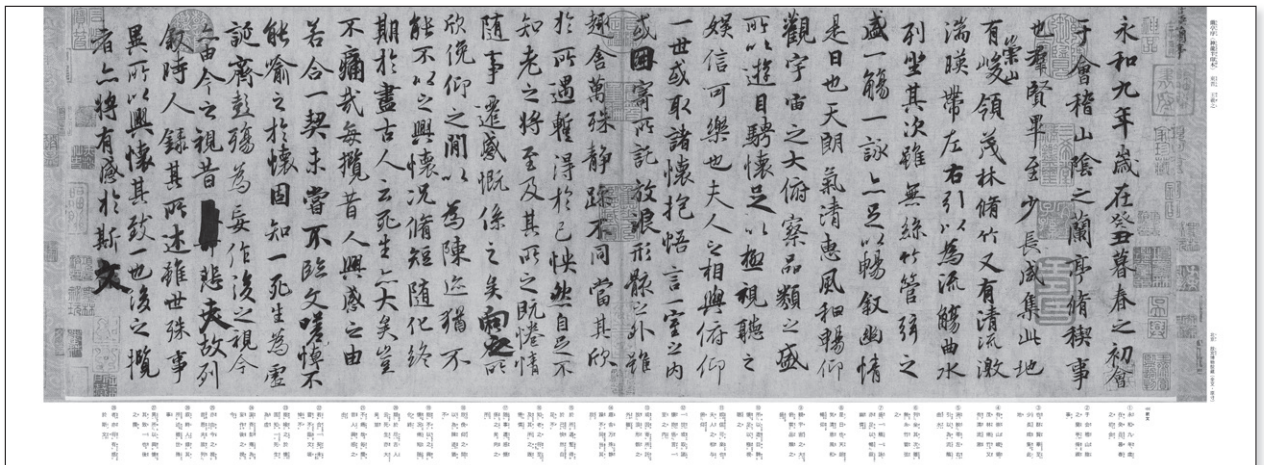
▲p.88-89 仮名の成立と発達

③ 伝統と文化を尊重する態度を養われるよう教材を工夫しました。

教材となる漢字、仮名の書の古典は、中国、日本の名跡の中から一般的で評価の定まったものを精選して取り上げています。



▲口絵折り込み 高野切第三種



▲中折り込み 蘭亭序

3. 対照表

図書の内容・構成と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

- 〈第1号〉幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

図書の内容・構成	特に意を用いた点や特色	該当箇所
一 漢字の書	<ul style="list-style-type: none"> ○書体の変遷、各古典教材の歴史的背景などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。〈第1号〉 ○作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。〈第2号〉 ○各単元での学習活動が主体的な学び手として位置づくよう構成を工夫しました。〈第3号〉 ○我が国の文字の歴史、漢字の変遷など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。〈第5号〉 	<p>全般</p> <p>78-81ページ</p> <p>全般</p> <p>16-17ページ</p>
二 仮名の書	<ul style="list-style-type: none"> ○各古典教材の歴史的背景などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。〈第1号〉 ○作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。〈第2号〉 ○各単元での学習活動が主体的な学び手として位置づくよう構成を工夫しました。〈第3号〉 ○我が国の文字の歴史など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。〈第5号〉 	<p>全般</p> <p>108-109ページ</p> <p>全般</p> <p>88-90ページ</p>
三 漢字仮名交じりの書	<ul style="list-style-type: none"> ○作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。〈第2号〉 ○作例の言葉は、生命を尊ぶ心の育成や、自然、環境を意識できるように配慮しました。〈第4号〉 	<p>124-127ページ</p> <p>全般</p>
口絵 コラム 資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的背景などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。〈第1号〉 ○日常生活に活用できるよう、礼状、履歴書の書き方などを取り上げています。〈第3号〉 ○我が国の文字の歴史、漢字の変遷など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。〈第5号〉 	<p>全般</p> <p>132-135ページ</p> <p>全般</p> <p>142-145ページ</p>

4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第五十一条に示す高等学校教育の目標などを達成するため、以下の点について編修上の工夫をしました。

・カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面

色覚特性を踏まえた、判読しやすい配色や表示の工夫により、すべての生徒が学びやすい紙面づくりに配慮しています。

・環境にやさしい教科書

教科書の印刷には再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への影響を少なくするよう配慮しています。

・見やすさに配慮した紙面

判型は「A4」を採用し、古典教材、書法解説図版、写真などの見やすさに配慮しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-175	高等学校	芸術	書道 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
17 ―― 教出	書 I 307	新編 書道 I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 基本方針

漢字、仮名の古典の臨書や鑑賞、初歩的な作品の制作など、書道の諸活動をとおして生涯にわたり書を愛好する心情を育て、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深めることをねらいとして編集しました。

特に小・中学校の書写の学習内容をふまえ、書写と書道の関連に配慮し、学習が円滑に系統的に進められる教材の選択と配列に工夫をこらしています。

本書は、臨書などの学習活動に配慮し、そして、古典図版が原寸で鑑賞できるよう判型をA4判としました。

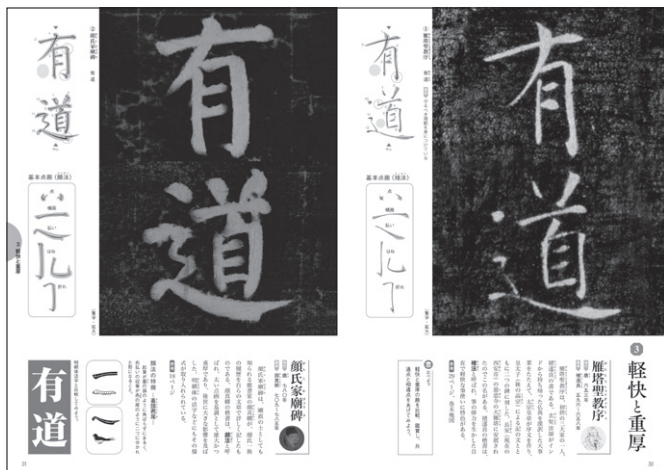
2 本書の特色

1 自ら考え学習できる紙面構成

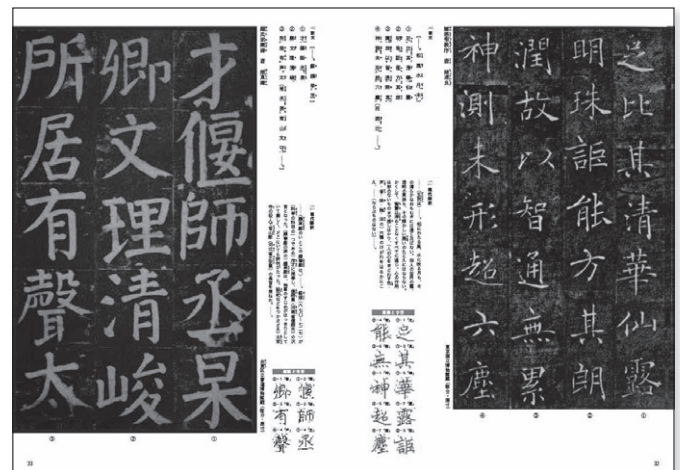
基本紙面には、古典教材の釈文、現代語訳、筆順と字形などを掲載し、生徒自らが進んで学習できるようにしました。

また、実際の石碑の写真や筆使いの写真などを掲載し、幅広い書道の学習ができるようにしています。

学習の観点を示すことによって、生徒自らが考え、学習ができるように配慮しました。



▲p.30-31 軽快と重厚



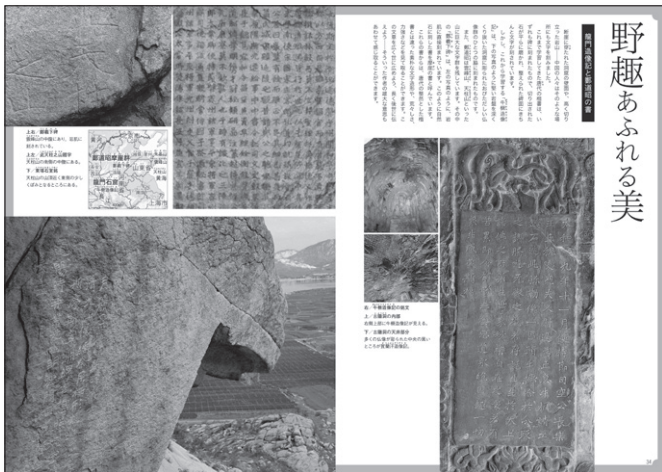
▲p.32-33 軽快と重厚

〈対比構成による学習の効率化〉

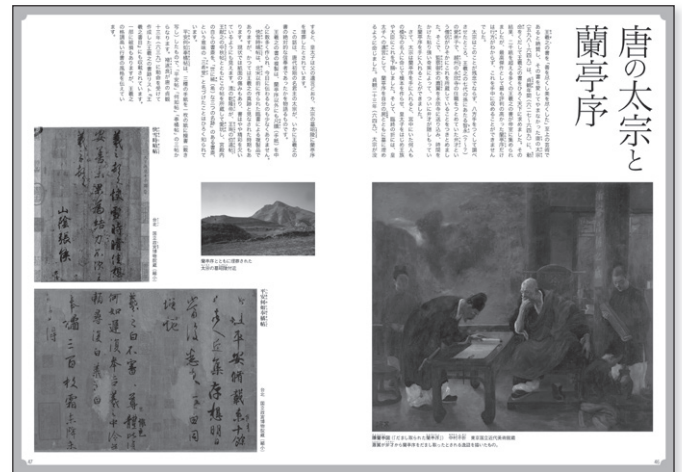
楷書の古典教材は、見開きによる対比構成を基本的な構成としました。古典の字形や用筆・運筆の特徴が視覚的にも理解しやすくなり、学習が効率的に進められます。

2 生徒の知的好奇心に応えるコラム

技能面だけに偏ることのないよう、古典の歴史的背景や筆者の伝記など、知識・理解面の解説も充実させました。「見る・読む・書く」のバランスをとり、書道に対する興味・関心に幅広く応えられるように配慮しています。



▲p.34-35 野趣あふれる美



▲p.46-47 唐の太宗と蘭亭序

3 自分の表現を目指して

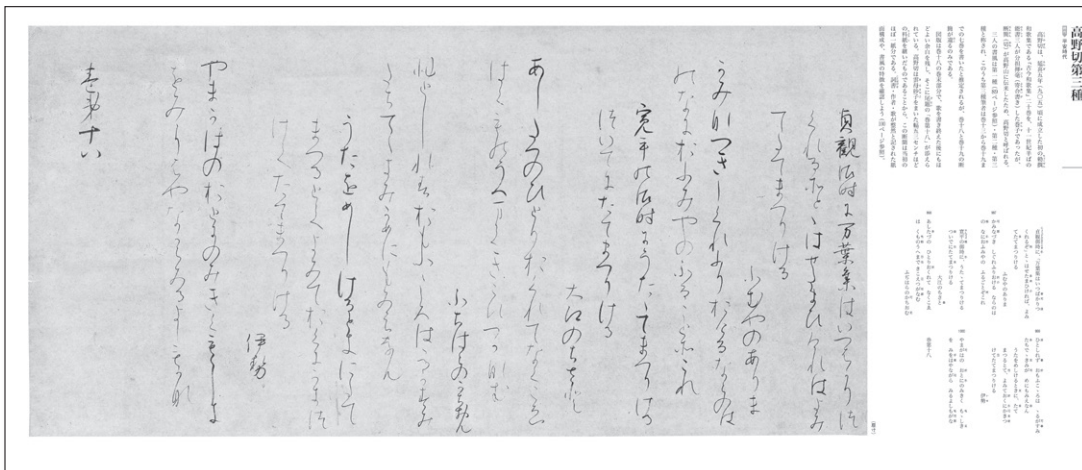
漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書では、作品制作の手順を明確にし、題材の選定から練習、推敲そして作品の発表まで詳しく解説しています。



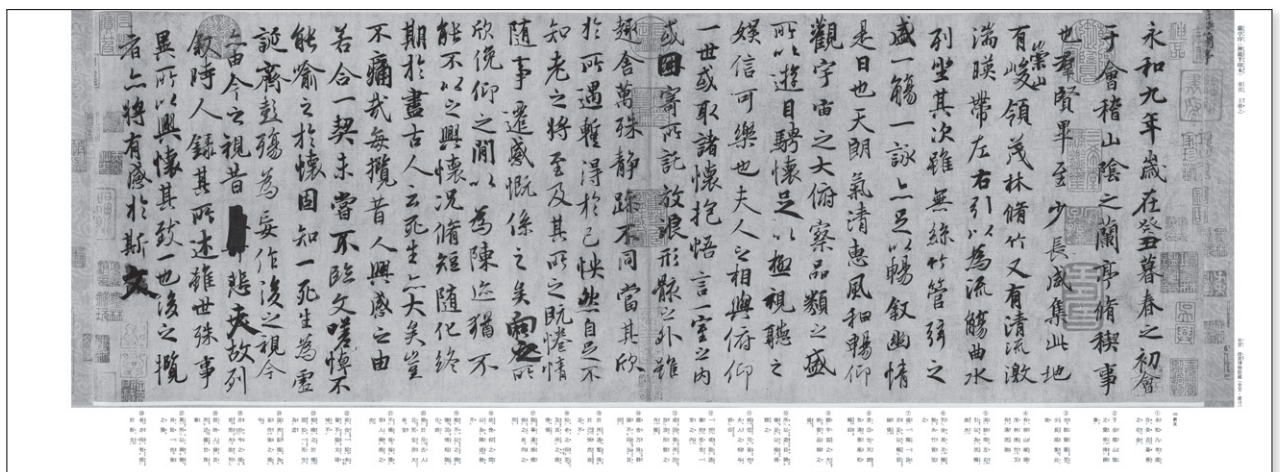
▲p.78-79 漢字の書の制作

4 豊富な鑑賞，臨書教材

幅広い授業形態に対応できるように，鑑賞・臨書教材の充実を図りました。□絵折り込みには，始平公造像記，高野切第三種を，中折り込みには，行書の学習の中心的な古典教材の蘭亭序，風信帖を掲載しました。



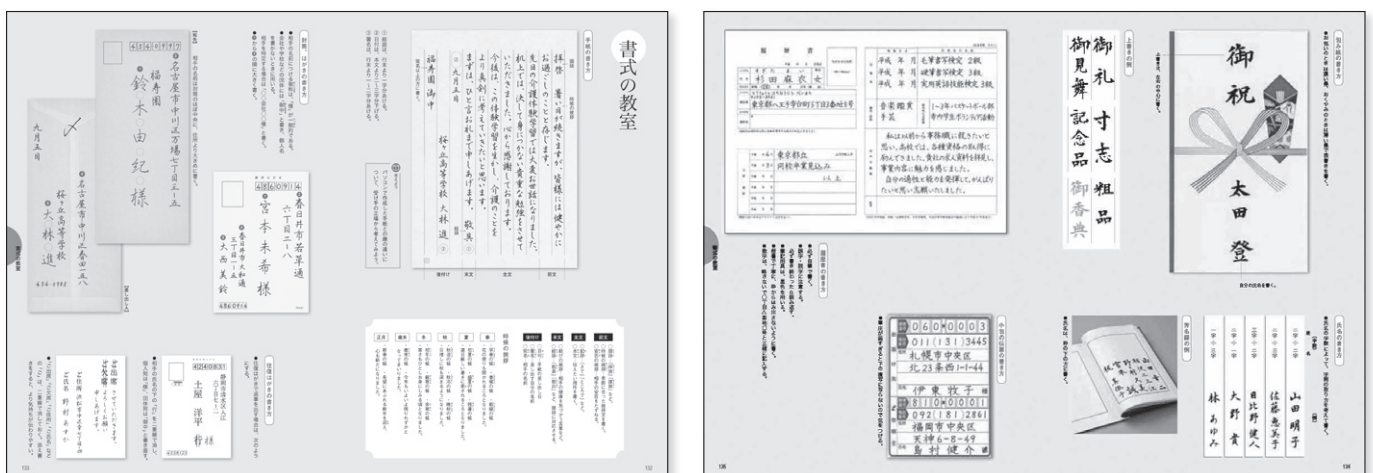
▲□絵折り込み 高野切第三種



▲中折り込み 蘭亭序

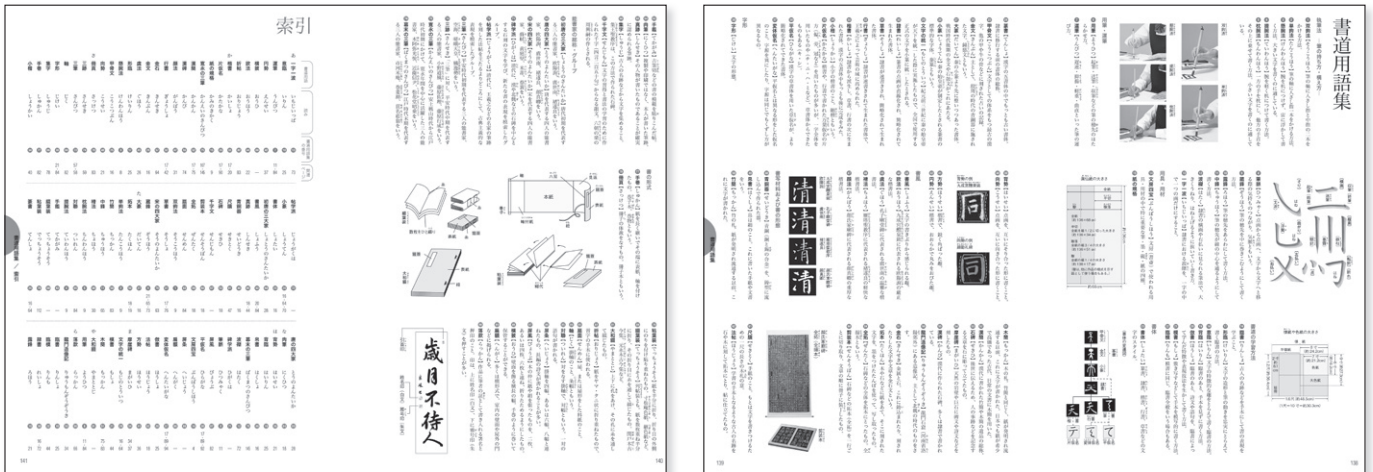
5 書道の興味・関心を高める資料群

「書式の教室」では，硬筆の学習を日常生活に活用できる力を養います。



▲p.132-135 書式の教室

「書道用語集」「索引」では、学習した学習用語の定着を図ります。



▲p.138-141 書道用語集・索引

「書のある博物館・美術館」では、書に対する興味・関心を深められるように、日本の書のある博物館・美術館を中心に紹介しています。



▲p.136-137 書のある博物館・美術館

☆ 学びのユニバーサルデザインの実現と環境への配慮

〈カラーユニバーサルデザインや特別支援教育への対応〉

色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字などの工夫により、全ての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。カラーユニバーサルデザイン（CUD）は第三者機関による審査を受けています。

〈環境への配慮〉

教科書の印刷には再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への影響を少なくするように配慮しています。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所
一 漢字の書の学習	A (2) ア, イ, ウ, エ B ア, イ, ウ, エ	15～86ページ
二 仮名の書の学習	A (3) ア, イ, ウ, エ B ア, イ, ウ, エ	87～112ページ
三 漢字仮名交じりの書の学習	A (1) ア, イ, ウ, エ, オ B ア, イ	113～129ページ
口絵 コラム 巻末資料	A (1) ア B ア, イ, ウ	①～10ページ 18, 28～29, 34～35, 46 ～47, 58～59, 62～63, 82～83, 86, 106～107, 130～131ページ 132～⑦ページ

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-175	高等学校	芸術	書道 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
17 ―― 教出	書 I 307	新編 書道 I		

ページ	記 述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項
120	4 名筆に学ぶ表現の工夫①	1	A 表現 (1) 漢字仮名交じりの書の学習 エ 名筆を生かした表現を理解し、工夫すること。

(発展的な学習内容の記述に係る総ページ数 1)

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容